

こじせいご いみ
故事成語の 意味を、ア・イ・ウから えらんで ○を つけましょう。

ごじっばひゃっば

① 五十歩百歩

ア 少しの ちがいは あっても、大きな ちがいは ない こと。

イ よけいな つけ足し。

ウ よい ことと 悪い ことは、先になっ てみないと 分 からない こと。

すいこう

② 推敲

ア 心配しなくて よい ことを、あれこれ 心配する こと。

イ 文章を 何度も 読み直して、よく 練り直す こと。

ウ 二人が 争っている すきに、ほかの 人が 得を する こと。

おんこちしん

③ 温故知新

ア 昔の ことを よく 学んで、そこから 新しい 考えを 見つける こと。

イ 文章を 何度も 読み直して、よく 練り直す こと。

ウ 少しの ちがいは あっても、大きな ちがいは ない こと。

ちようさんぼし

④ 朝三暮四

ア もう あとがない という かくごで、物事に 取り組む こと。

イ 昔の ことを よく 学んで、そこから 新しい 考えを 見つける こと。

ウ 目先の ちがいに とらわれて、けっきょく 同じ ことに 気づかない こと。

はいすい じん

⑤ 背水の陣

ア 目先の ちがいに とらわれて、けっきょく 同じ ことに 気づかない こと。

イ もう あとがない という かくごで、物事に 取り組む こと。

ウ 前と あとで、話の すじが 合わない こと。

むじゆん

⑥ 矛盾

ア よい ことと 悪い ことは、先になっ てみないと 分 からない こと。

イ よけいな つけ足し。

ウ 前と あとで、話の すじが 合わない こと。

